

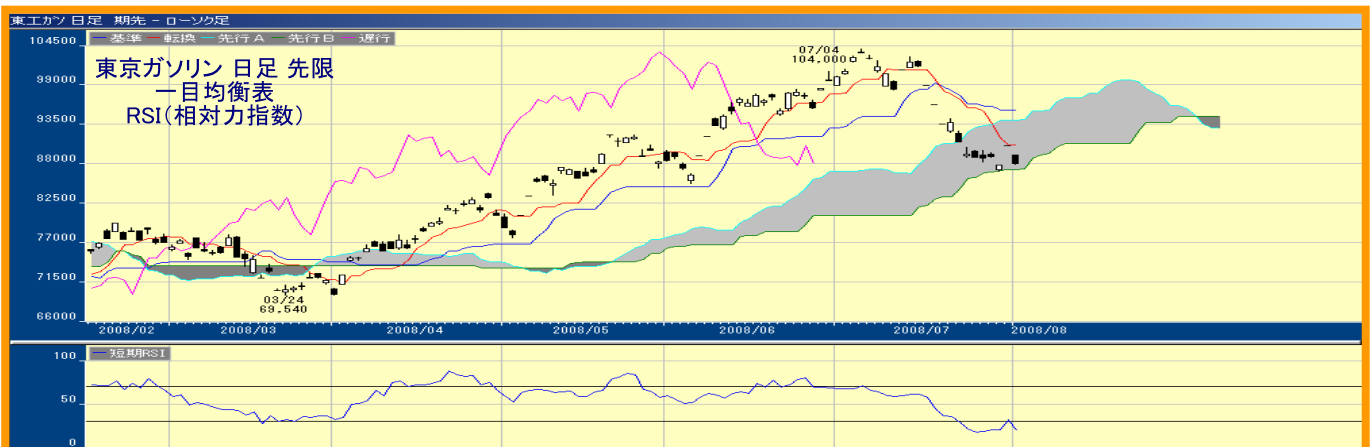
## □ アナリスト週間相場予想

	原油 Oil	ガソリン Oil	灯油 Oil
江崎			
西			

## Pick up News

[注目スケジュール]  
 7/25 米商品先物取引委員会 (CFTC) 建玉明細  
 30 石油連盟週報  
 米エネルギー情報局 (EIA) 週間在庫  
 8/1 CFTC建玉明細

## □ テクニカル分析 (担当: 西 勝之)



東京ガソリン日足は転換線-基準線ペア、実線-遅行線ペアが現在逆転状態となっている。唯一雲の下限を現状サポートして推移しているが、これも今の値位置のまま2営業日推移(8/5引けまで)すると自動的にブレイクダウンしてしまう状態であり、2営業日以内に切り返さないかぎり3役逆転の完全売りサインが完成してしまう。よって基本的に売りスタンスを変更する必要はなく、後はボラティリティに注意して見守るだけであるといえる。現値から読み取れるテクニカルサインを参考までに示しておくくと目先のサポートラインは87120円(雲の下限)レジスタンスは90770円(6営業日後の雲の下限)となっており、時間が経てば経つほど一目均衡表のサインは売り方に味方する。買い参加は控えたい。

(8/1 前引け現在)

## □ ファンダメンタル分析 (担当: 江崎 和弘)

NY原油の先行きは弱含みで、依然として120ドル割れがターゲットとなりそうだ。かのゴールドマン・サックスも、短期的なバイアスは下向きとコメントしており、底入れの時期と水準を探る展開には変わりがなさそう。もっとも、同社は年末の目標価格は149ドルに変更なしともしており、市場では中長期的なコンセンサスは得られていない状態だ。

原油価格の下落の背景としては、投機規制強化に備えたファンド筋のポジション調整が大きいものと考えられるが、他方ではようやく需要減少に目が向けられてきた事実がある。例えば、米マスターカードの調査では足元の米国のガソリン需要が前年同期比で4%のマイナス、年初からの累計で2.3%程度のマイナスと発表されている。小売価格の上昇から、車での移動を極力減らし、生活防衛に動いている姿は日本と同じである。米国の在庫事情を見ても、ガソリンの場合には前年対比で一貫してプラスを保ってきた。最需要期にありながらの販売低迷で、生産抑制姿勢が表れたのが前回の米エネルギー情報局(EIA)の在庫発表である。そこではガソリン在庫の350万バレルの減少が示されたが、内容を精査すれば、ハリケーンの影響による輸入の減少、そしてガソリン生産の減少である。インプットを減らしてアウトプットを維持すれば、必然的に在庫は減少する。それでもガソリン在庫は前年比104%台であり、需給ひっ迫という言葉は浮かんでこない。

ただ、こうした状況は今に始まったことではなく、いつまで需要減少が売りテーマとなるかは不明である。次なる手掛かりが出てくるまでは、在庫よりも需要の方に目が向けられ、同時に米ドルとの逆相関性も発揮しそうだ。つまり、ドル高となれば売られやすく、ドル安となれば買われやすいということである。そして、ドルを動かす材料には事欠かない。目先は上下しそうであるが、バイアスはやや弱気に傾いていると見ておきたい。

◆ 添付されている『取引の重要事項』をかならずご確認ください。

許可RE0027(許可取得日08/08/01)

## ▼商品先物取引のリスクについて

商品先物取引は、相場の変動により利益も損失も生ずるおそれのある取引です。また、取引本証拠金の額に比べて約15倍から約40倍という著しく大きな金額の取引を行うため、預託した取引証拠金の額を上回る損失が発生することがあります。

## ▼取引証拠金とレバレッジについて

商品先物取引は委託に際して取引証拠金の預託が必要となります。お取引を始める際に預託する取引本証拠金の額は商品により異なり、最低取引単位(1枚)あたり13,000円から210,000円でお取引いただけます。但し、実際の取引金額は取引本証拠金の額の約15倍から約40倍という著しく大きな額になります。また取引証拠金等は、その後の相場の変動によって追加の預託が必要になることがありますので注意が必要です。またその額は、商品や相場の変動によって異なり、一様ではありません。  
※上記取引証拠金は2008年8月1日現在の金額です。

## ▼取引手数料について

商品先物取引の委託には委託手数料がかかります。その額は商品によって異なりますが、最低取引単位(1枚)あたり1,154円(往復)から18,270円(往復)となります。  
※上記委託手数料は2008年8月1日現在の金額です。

## ▼自己判断

この資料は投資の参考となる情報提供を目的とするものです。投資の決定はご自身の責任と判断でなされますようお願い申し上げます。

※エイチ・エス・フューチャーズは日本商品先物取引協会に加入しております。  
※当社の企業情報に関するディスクロージャー資料は当社(本社・支店及びホームページ)又は、日本商品先物取引協会(本部・支部及びホームページ)で閲覧できます。

※お取引に関する苦情・ご相談は、下記の窓口にて承っております。

エイチ・エス・フューチャーズ 苦情相談センター

TEL: 0120-50-4288

東京都新宿区西新宿5丁目3番2号

日本商品先物取引協会 相談センター

[本部]

TEL: 03-3664-6243 東京都中央区日本橋小網町9番4号 日商協ビルディング3階

[中部支部]

TEL: 052-220-1652 愛知県名古屋市中区丸の内1-16-2 中部大阪商品取引所2階

[関西支部]

TEL: 06-6543-8502 大阪府大阪市西区阿波座1-10-14 関西商取ビル4階

商品取引員 エイチ・エス・フューチャーズ株式会社  
〒160-0023 東京都新宿区西新宿5丁目3番2号 TEL: 03-3299-0301(代表)